

おはなし

でてこい



'97 3/1

## 3/1号 目次

- 町長日誌、「エアーニッポンと空港周辺  
開発協議」、内陸線町民号募集…… 3
- 平成8年度鷹巣町町民海外視察  
研修報告 …………… 4
- 「ブライアンの見たり聞いたり」  
Vol. 11 …………… 9
- 福祉のまちづくり講演会から ……10
- まちの話題 ……………12
- （国保だより）被保険者の更新は  
忘れずにー ……………13
- 健康広場 ……………14
- 暮らしの情報 ……………18
- たかのす風土館5周年記念名作児童  
ミュージカル「銀河鉄道の夜」公演  
と福祉ワーキング全体会のお知らせ  
……………20

### 〔表紙のことば〕



幼児を対象に絵本の読み聞かせや紙芝居、人形劇など『おはなしでてこい』をボランティアで行っている「たまてばこ」というグループがあります。毎月一回、土曜日の午後になると小さいお子さん連れのお母さんたちがファルコンに集まり、親子で楽しいひとときを過ごしています。町のいろいろなことを陰で支えてくださっているボランティアのみなさん、ご苦労様です。

人口と世帯数 | 1月31日現在  
住民基本台帳による

総人口	22,951人 (17人減)
男	10,988人 (18人減)
女	11,963人 (1人増)
出生	8人 転入 34人
死亡	26人 転出 33人
世帯数	7,510世帯(10世帯増)

# カルチャー&スポーツ



## ファルコン

- 3・2 (日) 16ミリ映写機操作技術講習会 8:30~12:00
- 3・9 (日) 第32回読書感想文・第16回読書体験文コンクール表彰式  
主催：鷹巣町立図書館、鷹巣町読書会 13:30~
- 3・16 (日) <たかのす風土館5周年記念>  
名作児童ミュージカル『銀河鉄道の夜』 18:00 開場  
入場/大人 1,000円、高校生以下 500円 18:30 開演  
全席自由
- 3・20 (木)・22 (土) ヤマハ音楽教室発表会 20日10:00~  
入場/無料・自由 22日13:30~
- 3・23 (日) 堀部孝子ピアノ教室発表会 13:30~  
入場/無料・自由
- 3・29 (土) 三沢由美子音楽教室発表会 13:30~

※詳しいことは、ファルコン (☎62-3311) まで

## 中央公民館

- 【3月ロビー展】 3/3~3/31「金森押絵作品展」
- 3・5 (水) 高鷹大学卒業式・終了式
- 3・14 (金)~16 (日) 第8回鷹巣町美術展覧会 (町展)

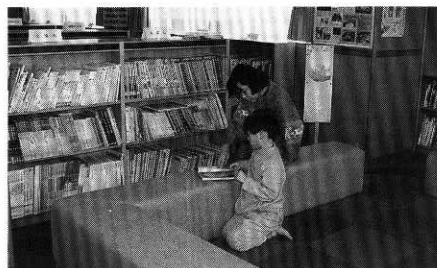
## スポーツ

- 3・2 (日) 第8回県北オープンインドアテニス 鷹巣体育館  
トーナメント
- 3・6日 (木)~8 (土) 第22回町民バドミントン大会 "

### ファルコン内 町立図書館の児童書コーナーが新装になりました

#### 幼児コーナーにおいでよ!!

ちびっ子やおかあさんたちに、リラックスしながら本に親しんでいただくために児童書のコーナーに『ねころびソファ』を設置しました。



**親子の触れ合いの場としても気軽にご利用下さい!**

# 町長日誌

2/1~15

3日(月)北秋田郡町村会定期総会並びに大館北秋教育振興会理事会に出席。

4日(火)鷹巣町外六カ町村衛生施設組合議会定例会に出席。

5日(水)鷹巣阿仁広域市町村圏組合管理者会議に出席。

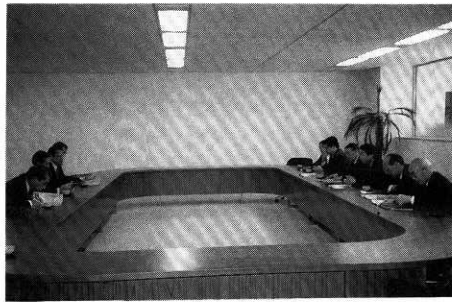
5日(水)鷹巣町福祉のまちづくり講演会に出席、町民の方々約三百名余りが出席する中、「町の福祉施策の核となるケアタウン計画(在宅複合型福祉施設等整備事業)がいよいよ今年着工する。これから事業をどのように進めるかは基本的に町民の皆さんの意思による」とあいさつ、その後講師に東北大学工学部建築学科、外山義助教授を迎え、「ケアタウン・新しいまちづくりへの提言」と題して講演をしていただいた。

7日(金)JA鷹巣町の青果物生産者大会に出席、夏秋キュウリや枝豆など青果物の品質向上などに努力される生産者の皆さんに感謝と激励の祝辞を述べた。

11日(火)バリアフリー(障害排除)情報に関する説明会に出席。

13日(木)大館能代空港建設促進鷹巣阿仁地区連絡会議による航空会社への陳情を実施、エア・ニッポン(株)からは全日空企業グループ挙げて地域開発にお手伝いしたい旨の発言があり、新たな陳情の成果が生まれた。

14日(金)東京で開催された朝日新聞社主催の「平成患者学シンポジウム“輝いて、生と死、いのち長き時代に”」にパネリストとして出席、約六百名の聴衆が参加する中、鷹巣町の福祉の取り組みについて話題提供をした後、医療と福祉のあり方や公的介護保険などについて話し合い、「病気になっても、障害を持って、年をとっても、住んでいるところで豊かな気持ちで生き続けられるためにどうしたらよいか」ということを真剣に議論した。



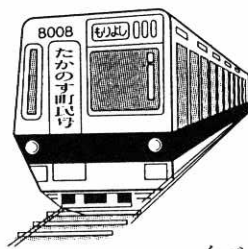
エア・ニッポン(株)の幹部と協議する鷹巣阿仁地区の町長一行

大館能代空港建設促進鷹巣阿仁地区連絡会議(議長 岩川徹町長)は、二月十三日、同空港への就航に意欲を示しているエア・ニッポン(ANK)を訪れ、開港後の需要創出と利活用に向けた地域開発

たい」と述べました。また、高梨副社長も「全日空の企業グループ(企業立地部門、商事部門、旅行部門)を挙げて、空港周辺圏域の地域開発に貢献したい」と企業誘致の可能性などについて前向きな考えを示すとともに、開港前に航空会社と関係自治体で、地域開発協議会(仮称)を設置し、利活用を推進していくことを確認しました。

や振興策について意見交換を行いました。席上、山田隆英社長は「発着枠の確保は厳しいが、エア・ニッポンとしては大館能代空港は重要路線であり、ぜひ就航したい。そして、積極的に海外へのチャーター便も飛ばしたい」と述べました。

全日空企業グループを  
「エア・ニッポンが」地域開発協議会設置を提案し  
挙げて地域開発に貢献したい



＝秋田内陸線たかのす町民号＝

## 「雪景色・縄文ロマン列車」

### 参加者募集!!

町では、内陸線乗車運動の一環として今年も冬期イベント列車「雪景色・縄文ロマン列車」(たかのす町民号)を企画しました。当日、県埋蔵文化財センター講師による「伊勢堂岱遺跡」の講演も予定しています。雪景色とカラオケと温泉でリフレッシュしてみませんか!

☆期 日 平成9年3月23日(日)

☆募集人員 45人

☆行 程

〈行き〉鷹巣駅(急行もりよし1号)9:00→西明寺駅(バス)→クリオン11:00→講演11:00~12:30……お食事・ゆったりタイム……  
〈帰り〉西明寺駅15:57→鷹巣駅着17:53

☆参加費 1人 5,000円(お食事・お飲物付)

☆お申し込み・お問い合わせ 役場地域政策課(☎62-1111 内線 232) 3月14日(金)まで参加費を添えてお申し込みください。

←…北欧では、福祉は当たり前のこと…→

# 「すべての人々の尊厳を守る」国の姿に感動

今回で二回目となる北欧福祉先進国スウェーデン・デンマークを視察する、「平成八年度鷹巣町海外視察研修事業」が、昨年十一月七日から十八日までの十二日間の日程で行われました。

視察研修には岩川徹町長を団長に、町議会議員、一般町民、町職員合わせて十九名が参加し、それぞれの立場から先進福祉を見聞してきました。以下では、副団長を務めた花田隆一さんから寄せられた研修報告と、みなさんの感想をご紹介します。



ラナーズ市役所の議場で記念撮影の一行

福祉先進国といわれるスウェーデン

・デンマークへの視察研修は、「福祉のまちづくり」を住民と共にどのように進めるべきか、住民と一緒に進めるべきか、これから進むべき道を確信できた研修でもあったと思います。

高齢者や身障者への思いやりといったわりの心は人間として当たり前のもので、必ずいつか自分達も通る道であるとの認識に立った福祉の国のすべてが驚きであり、「百聞は一見に如かず!」の感を強くしました。以下研修の概要を報告します。

## スウェーデン

### ランスクローナ市

#### 〈基本適応プログラム〉

スウェーデンでは、機能障害者は健全者と同等の生活を受ける権利があるという社会サービス法に基づいて各福祉政策が機能し、介護や補助等の細かな部分については各自自治体で規定し運営していた。

ランスクローナ市には、建築物に対する設計マニュアルともいえる『基本適応プログラム』というものがある。

同市では、環境さえ整えば機能障害者でもハンディキャップがあるという事にはならないという考えから、建築家や設計士といった専門家により昨年の秋にこのプログラムを

策定したとのこと。

その内容は、一般住宅・アパート・公共の建築物、民間でも公共性のある建築物に対し、各部屋の間取りや配置、段差などの寸法を規定しており、都市計画に至っては、視覚障害者のための彩色（階段や手すりに分かり易い色）、また公園などで勾配がある場合はその傾斜のパーセント、歩道上の標識の規制などにも細かな規定があった。

#### ●その他の福祉サービス

- ① パーソナルアシスタント（機能障害者本人が雇う）
- ② ガイドヘルパー（一定の時間一人で外出できない人を介助）
- ③ 生活アシスタント
- ④ 在宅介護者の休養のためのヘルパー
- ⑤ ショートステイ
- ⑥ 青少年のための里親、養護住宅
- ⑦ 成人のためのケア付き住宅
- ⑧ デイケア
- ⑨ 十二歳以上の障害児に対する学童保育

という、役割に応じた体制。

翌日、障害者施設及び高齢者住宅を視察したところ、段差はゴムで仕切られ、廊下は高齢者や視覚障害者でも区別できるような彩色と模様が施され、昨日の講義を実感した。

## デンマーク

### ラナーズ市

〈ラナーズ市の福祉政策〉

ラナース市の人口は六万二千人。そのうち年金受給者が一万三千五百人（六十七歳以上の国民年金受給者九千五百人、障害年金受給者四千人）で、五千人が何らかの介護を受けている。（殆どが高齢者）

市を十の地区に分けて福祉センターを設置している。このセンターの他にプライエム（特養施設）、ケア付き住宅、デイセンターがある。

また、高齢者部門を含めた社会福祉部門の職員数は二千五百人で、うち高齢者部門が千六百人と、いわゆるマンパワーの妻さには驚いた。

年間予算のうち二十七・九%が高齢者部門、次いで学校教育、年金部門という具合で、デンマークでは建



### ▲ラナース市プライエム

プライエムのアクティビティ（九朗読）の風景、この他にも、クリスマス用の飾りをペイントする人たちもいた。

設関連事業については殆ど国で行っているということから、予算の中でも高齢者部門に対する割合は高い。行政・議会の機構は日本と同じく国、県、市という三段階で、国の法律では枠組みだけを規定して、運用については各自治体が決めるといふ地方分権が既に確立されていた。ただし、それに伴う責任も大きい。更に、分権は国と地方自治体にとどまらず、福祉行政の各施設・各部門毎にリーダーがあり、その権限と責任も大きかった。また、行政だけが福祉を推進しているのではなく、行政の諮問機関として高齢者委員会があり、より現場に近い所に利用者があって、臨時施設のリーダーと施設

運営等について協議し、利用者本意の環境を目指していた。

デンマークでは社会的弱者（機能障害者、子供、老人）に対して、どれ位のサポートするかでその国の評価が問われるという共通の認識があり、それに基づいて福祉政策に取り組んでいた。高負担にも拘わらず、福祉サービスの向上のためなら今より高い税負担でも構わない、という声が大半だということに、日本との大きな違いを感じた。

#### ▲ケア付き住宅

個室で、間取りはリビング・寝室、玄関、バス・トイレとアパートのような感じで、面積も六十五㎡と広く、

一見して施設の中とは思えない感じであった。

また、施設の利用料は月額六万五千円（年金収入のみの場合は年間収入の十五%）のほか入居時に三十万円程度の頭金が必要になる。

#### ▲補助器具センター

ラナース市の補助器具は全てこのセンターで賄っており、利用方法としては、月曜～金曜の八時から九時まで電話相談を受け付けている。

原則として補助器具はレンタルであるが、四千円未満のものについては自己負担。配送については各地区を定期的に回って対応している。

器具の種類としては、車イスの車輪や、トイレ用品、歩行器などその他にも数多くの器具があった。また、技師が器具の補修やその人に合った加工等を行い、リサイクルもすることであった。

#### デンマーク

### オーフス市

#### ▲ローカルセンター

オーフス市はデンマーク第二の都市で人口は二十七万人である。

ローカルセンターは市内に三十七カ所あり、そのうちの一つで同市の福祉政策について講義を受けた。

#### ●福祉施策の三つの基本方針

①分権化（市から各ローカルセンターへ権限が分権されていて、地区の



#### ▶ラナース市「補助器具センター」

ラナース市「補助器具センター」この部屋には車イスの在庫が数多くあった。不足したものについてはその都度補充している。



▲オーフス市「感覚の庭」

この庭は痴呆者が一人で散歩しても必ず元のところへ戻れるよう設計している。

この市には高齢者福祉計画があり、一九九三年から実施していて、現在ケア付き住宅が百二十戸、プライエム五十戸となっている。これまでこのプライエムは、一律に同じ介護（散髪日や爪切り日を決めて一斉に行う等）を行ってきたが、必ずしも一人ひとりに合った介護の内容ではな

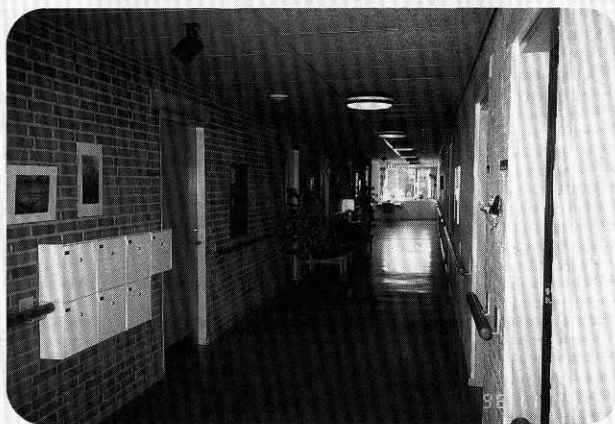
役割が明確。予算面についてもある程度任されている）  
 ②利用者デモクラシー（利用者は高齢者の代弁者である）  
 ③住宅はケア付き住宅（個室）かアパート形式の高齢者住宅の二種類（両方で三千七百戸あり、審査により入居）と、この基本方針に基づいて福祉政策について対応している。  
 ローカルセンターには地区リーダーと呼ばれる責任者がいて、その下に各部門（アクティビティ、ケア、サービス、事務）がある。  
 ●ローカルセンターの業務内容  
 ①在宅ケア②二十四時間ケア③補助器具の選定、住宅の改良④健康者を中心とした福祉活動⑤配食サービス

△プライエム（特養施設）

リュエムはオーフス市に近い人口一万五百人の小さな町で、市の年間予算は約七十億円、うち高齢者関連の予算は十二億円（十七％）である。

デンマーク  
リュエム市

⑥送迎サービス⑦除雪サービス⑧ケア付き住宅⑨医療機関への連絡と多種多様であり、それだけ責任もある。また、ここには痴呆者も入居している、視察者全員の目を引いたのが「感覚の庭」と呼ばれる中庭であった。得てして日本では隔離した施設に閉じ込めがちな痴呆老人に対して、この庭ではあえて鍵をかけず、庭のあちらこちらに昔懐かしんだ植物を植え、人間の感覚による可能性を追求した、まさしく「感覚の庭」であった。



△リュエム市のケア付き住宅の中  
日本のような施設のイメージとは違い、個室で家庭的であった。

かったという反省から、家族と相談して個人に合わせるようになった。また、現在では、介護の優先順位として、最低限、住居・食事・洗濯については必ず提供し、その他の介護については必要に応じて対応するという考え方であり、議会でもこの優先順位を理解していて、予算面でも範囲内の融通が効いている。

△痴呆者対策について

一九九六年の一月から痴呆者のケア部門を設置した。このセクションの介助者は痴呆者のみの介助を行うために、専門の教

育を二年半受けた社会アシスタントと呼ばれ、勤務時間は七時から二十時までで、夜間は施設全体の深夜勤務者があつて居る。  
 施設入居者以外の痴呆者の取り組みとして、八時から二十時まで在宅痴呆者を対象にデイホームを行って、痴呆の進行の具合についても在宅することで判断することができ、関係機関への連絡もスムーズにできるという利点もある。

△精神障害者の家：直訳（居場所）

この施設は軽度の精神障害者が気軽に利用できるよう一般住宅を利用した家庭的な施設で、家に閉じこもりがちな精神障害者の施設である。指導員、看護婦を含めた五人体制で、自宅への訪問もできる体制になっており、家での隔離された状態を防ぎ、基本的な日常生活の手伝いもしている。但し、二十代の若者の利用が少ないとのことであった。

以上が今回の視察研修の報告であります。最後に、今回の研修を通して感じたことは、確かに日本とは税負担を含めた社会制度そのものに違いはありましたが、人間の尊厳には違いはないということに改めて考えさせられたと同時に、福祉に対する心のバリアフリーを図ることが大切であり、町民合意のもとに進めていきたいものだと感じました。

# 『福祉先進国（スウェーデン）の

## 福祉の理念と実践にただただ

### 驚き、感動さえ覚えた！』

―参加者の感想を紹介します―



△約150名の町民が詰めかけた中、研修参加者全員で中央公民館を会場に報告会を開催

#### ■ 小笠原 林治郎さん

北欧の障害者に対する考え方は、「障害者は大切な人であり、障害者の能力を社会に生かすことが必要」ということでした。さすがにノーマライゼーションが進んでいる国の基本が、隅々まで行き届いており感心しました。障害者でも、与えられた自分の命を大切にしながら、お互いの理解のもとに家族や社会に求められる自分でありたいと思いました。

#### ■ 釜田 美智子さん

福祉先進国を自分の目で見て、①個人個人の気持ちで尊重され、施設内の部屋が自分の家のようにであった②寝たきりにさせないために、その人に合った補助器具が工夫されていた③痴呆の人達を孤立化させない、オープンであるための配慮が目についた。私達の町も高齢者は勿論、誰れもが安心して暮らせる町になってほしいと思いました。

#### ■ 高坂 祐 司さん

時代は、今急速に変わりつつある。今回の研修に参加して、人間一生の生きざまを三六〇度方向転換する必要性を痛感した。現在の延長線上には次の時代の姿は見えてこない。自らが創造し、新しい時代を切り開いていくよう脱皮しなければならぬ。そうした意識改革の上に立った、新たな施策が必要になると思う。

#### ■ 佐藤 ちか子さん

デンマーク、スウェーデンと世界の福祉先進国を実際にこの目で見て、この耳で聴き感じられたことをうれしく思います。特に、施設でも家庭でも生活のスタイルを維持できるように配慮されていたことが強く印象に残っています。今度は皆さんもぜひ参加してみてください。きっと、自分に何かを与えてくれます!!

#### ■ 佐藤 雅 代さん

私達が理想としている地域福祉が、北欧では当り前のように自然体であり、日本では特別視していることが、全く特別扱いされていなかった。研修に参加して、今までとは異なった感性を持てるようになった。そして、よりレベルの高いケアを提供させていただくことの当然さを改めて考えさせられた。

#### ■ 佐藤 綾 一さん

まず、度胆を抜かれる思いをしたのが、長期ケアのための施設設備の充実とマンパワーの豊かさであった。障害を持つている方の意志を尊び、可能な限り生活能力の維持に努め、寝たきり老人を皆無にするという迫力とやさしさに満ちあふれていた。高負担であっても質の高いサービスが保障され、みごとな老後不安の解消に、共鳴し感動さえ覚えた。

#### ■ 高橋 明 子さん

私がこの研修で強く感じたことは、与えることや保護することばかりではなく、「自らが生きる」、「そのチャンスが社会がつくる」ということが福祉のあり方だということでした。視察先と我が町の福祉にレベルの差はありますが、私自身これから先、社会に意欲を持って参加していきたいと思いました。

#### ■ 千葉 健一郎さん

スウェーデン、デンマーク両国とも百年以上前から福祉に取り組み、高齢者も障害者も差別なく同じ生活ができることは、素晴らしいと思います。社会の仕組みやルールが日本でも実行してほしいと思うことがたくさんありました。また、個室の良さを自分の目で確認することもできました。鷹巣町も福祉の町として北欧に追い付けるよう願っています。

#### ■ 千葉 文 吉さん

先日、ある老人保健施設に友人の見舞いに行き、北欧視察で見聞した現実との差に、改めてこれではならないと考えさせられた。個人の自由が尊重され、社会復帰をめざして本人もスタッフも必死で努力している国を視察しなければ、当り前だと思っていたであろうと考えると、福祉先進国がやっていることで、すぐ出来ることから実行すべきと考えます。

■ 長崎 克彦さん ■

私は町の福祉政策にどう生かすか、その国の福祉の現状、国民性、政治状況等の見聞を目的に参加した。「すべて平等な生活をする権利がある」ということを基本に、自立した生活ができるように、常にサービスを受ける人の立場で取り組んでいることに感心した。この視察を、町の財政を考慮し、老後も安心して暮らせる町づくり”に生かして行きたい。

■ 畠山 謙 一さん ■

特に印象深いことは、補助器具倉庫の視察で、日本円で四千元以上の補助器具が市の負担で無料貸付され、器具の調整に作業療法士が出向くなどのサービスが行われていることでした。寝たきりの人がいないのは、これらの充実によるものと思います。行政の施設にもぜひ必要と思うものがあります。今後の実務に生かして行きたいと考えています。



△リュウ市(デンマーク)のプライエム(特養施設)について利用者会の会長さんから説明を受ける一行

■ 花田 隆 一さん ■

北欧の高度な福祉は、国民合意のもとに高められてきた。個人の尊重や助け合いの精神はもとより、何よりも高齢者や障害者を孤独にはならないという強い思いが感じられた。今問われるのは、精神的な支え、心のケア、福祉に対する心のバリアフリーを図ることであり、町民合意のもとに進めたい。

■ 平塚 光 雄さん ■

北欧では、国の福祉施策が明確に施設運営の末端まで定着し、かつそれぞれの運営が独創的に機能していた。介護のあり方、高齢者住宅の考え方も情報開放、介護の開発が相互の敬意を基本として目標設定が確立されていた。実施されている介護者への介護配慮も、人間らしい自立を補助する優しい心が強く感じられ、自立の意志が実行として生きていた。

■ 松橋 一 英さん ■

北欧の豊かな市民社会を造りあげたのは、住民一人ひとりの力によるものでした。住民が望む多くの声には政治が応え、行政は末端の現場(施設)に権限と責任を与え、地域住民の声が要求となり、改善の道が開かれる。今私達の町にも目ざめた多くの人達がいる。他の国を羨むことなく、お手本として福祉の問題を認識し、実行していくことだと思ふ。

■ 米澤 典 子さん ■

北欧の気候は、雪は降らないものの鷹巢より気温が低く寒さが身にしみましたが、そこに住む人々は皆、明るく生き生きとした表情で私達を迎えてくれました。高齢者住宅など”さすが福祉先進国”と思わせる配慮があり、日本もこうありたいと思います。増えていく高齢者を支える若い層の私達ももっと真剣に考えていかなければ、と思いました。

■ 米澤 一さん ■

スウェーデンのランスクローナ市では、市の条例で車いすなどでも生活に困らないような建築基準を定め、全世帯に普及する改革がとられていた。また、生活全体が健康に配慮され、甘みを抑えた食事や飲料水をはじめ、社会全体のシステムにまで徹底されていた。家族も、夫婦単位を基礎に安心して老後の生活ができるような仕組みであった。

■ 小野 博 史さん ■

オーフスの痴呆性老人がグループで生活しているホームの庭が思い出される。デンマークでは、痴呆症状を抱えることになっても、その人のあらゆる可能性を尊ぶ。頭では忘れてしまっても目や耳や手で感じを楽しめる庭なのである。感じる心がある以上いつまでも人間として認められたい。今後、一行政官としてこの気持ちを生かしていくことが私の責務である。

■ 三 沢 聡さん ■

デンマーク人にとって、福祉は当たり前のことである。組織体制にあつては現場の声が反映されるよう責任と権限が与えられ、利用者とケアする側の合意に基づいた施設運営など見事なまでにきめ細かく、人に優しいという印象を受けた。福祉の理想郷「北欧」。そこには人間の尊厳を限りなく追求した素晴らしい国の姿がありました。

海外視察研修に参加されたみなさんは、北欧の福祉の先進的な実例を目の当たりにして、大変驚かれたようでした。このことは、今後「福祉のまちづくり」の充実を図っていく上で、大きな力となり生かされることでしょう。十二日間にわたる熱心な研修、本当にご苦労様でした。



# 【ブライアンの「たかのす見たり聞いたり」VOL.11】



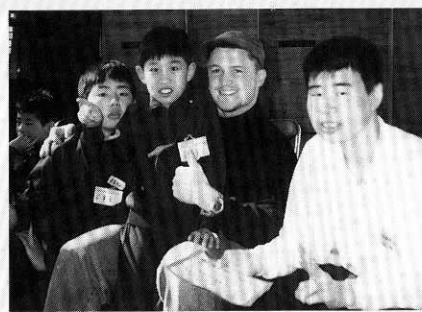
## ブライアン にっき 武礼安日記

—わたしの一ヶ月—

Hey, how's it going ?

サタデー・スマイルズ・プログラム  
クリス（能代市）と子供たち

### 元気ですか



大好きな冬ですが、最近はハードスケジュールで少し疲れてるブライアンです。今回はそんな最近の1カ月を日記風に紹介してみたいと思います。

1月27日～29日 出張 秋田市

秋田県の職員を対象とした英会話の研修会に他町の4人の交流員といっしょに講師として招待されました。最後の記念写真です。日本人は表情が固いですね。もっとスマイル、スマイル！

2月3日 ストリートホッケー

いつもエキサイティングなストリートホッケー。次の大会をめざしてトレーニングです。参加希望者は教育委員会までTEL。いつでも待ってます。

2月5日～8日 出張 札幌市

東北・北海道地区の国際交流員の研修会。初めての札幌でした。研修会の中に雪祭りも見学できました。ビールもラーメンもかなりおいしい。一度住んでみたいですね。

2月9日 雄和町で研修会

国際交流員としての任期が終わってからのことをいろいろ考えました。

2月12日 歯医者さんに通院

みなさん怖いとか痛いといいますが、そんなことはありません。なかなかいいですよ。

2月15日 サタデー・スマイルズ・プログラム

国際交流員の活動のひとつです。盲学校やろう学校をおとずれ子供たちといっしょに楽しく遊ぶものです。秋田県の半数以上の交流員が参加しているもので、完全なボランティアであり報酬は参加者の微笑みと気持ちがあたたかくなることです。そんなところからサタデー・スマイルズ・プログラム（土曜日の微笑み）と呼ばれています。

2月17日 講演会 能代市

能代市で60人以上を前にスピーチをしました。

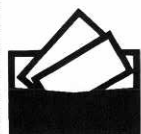
緊張もしますが、カナダのことを紹介させてもらうのはいい機会だと思っています。

「もっとスマイル！」

以上わたしの1カ月でした。毎回いろんな事について書いてますがいかがですか？

楽しい？ 楽しくない？ ぜひ感想を聞かせてください。聞きたい事リクエストでもOKです。読んでもらえるのがわかるのはとてもうれしいです。

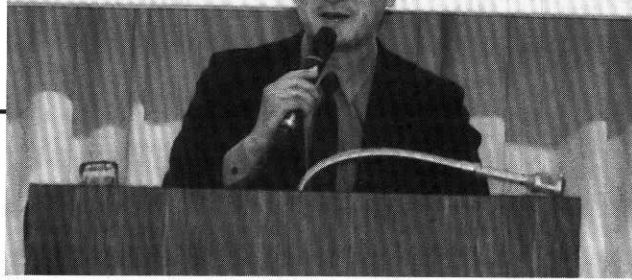
### 感想などのあて先



鷹巣町教育委員会生涯学習課 ブライアン・リーコックまで  
住所 鷹巣町花園町15番1号 電話62-1111 FAX63-2678  
電子メールアドレス leacock@air.akita-u.ac.jp

# 新しいは

主催 / 鷹巣町 共催 / 鷹巣



## 講師紹介

### 東北大学工学部建築学科助教授 外山 義 氏

昭和25年に生まれ、その後49年には東北大学建築学科卒業し、病院建築計画の実務に関わる。57年には、スウェーデン王立工科大学建築機能分析研究所で高齢者住環境をテーマに研究を始め、58年〜60年 スウェーデン政府よりゲストカスラシブを授与される。61年には、王立工科大学ライセンシエートの称号取得、63年、王立工科大学博士号取得。そして平成元年に帰国し、国立医療・病院管理研究所、地域医療施設計画研究室長として活躍中。平成2年度には、高齢者の生活拠点移動による環境適応に関する研究「高齢者の自我同一性と環境」で日本建築学会奨励賞（論文）を受賞。主な著書には、「クリップパンの老人たち スウェーデンの高齢者ケア」（単著、ドメス出版 1990）、「ストックホルムの建築」（共著、丸善 1991）、「スウェーデンの住環境計画」（翻訳書、鹿島出版会 1996）などがある。

プロフィールおよび著

二月五日、中央公民館では約三百人の参加者が集い、福祉のまちづくり講演会が開催されました。講師の東北大学助教授、外山義氏は、長年にわたる施設入所者の生活実態の研究成果を、ケアタウン計画に生かせるよう、提言をされました。今号では、その講演の要旨を紹介します。



テーマ

# 「福祉のまちづくり講演会の概要」 ケアタウン 新しいまちづくりへの提言

「福祉のまちづくり講演会の概要」

講演に先立ち挨拶に立った岩川徹町長は、「今年、ケアタウン第二楽章、いよいよ着工という年、町の皆さんがどのような施設にしたいのか共に考え、住民参加型のまちづくりを基本にケアタウンを進めていきたい。そして、設計はどうするのか、その課題を考える上で、もっとも私が頼りにしている方が外山先生である。ケアタウンの代表メンバーであり、設計担当の一人である、最も心強い味方を得て、今日、皆様といろいろな話し合いができるということと非常に喜んでいいます。」と述べ講演に移った。

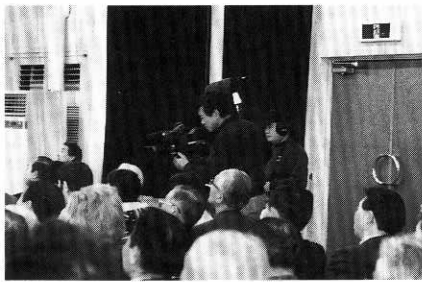
### 三つの柱と老人ホーム

高齢者は十人十色であり、生命力を感じる方、それが萎縮してしまっている方など、どうして生き方とか状態の違いが出てくるのか。それぞれの生活類型とはどういう関係があるのだろうかというものが私の一つの問いであった。私は老人ホームへ実際何度も足を運び、調査研究しているうちにわかったこととして、生活パターンを比較する上でのポイントとしての、三つの柱

があることが分かった。一つは、役割意識、創造的な活動ができていくかどうか。二つめの柱は、その方の身のおきどころが確保されているかどうか。三つめの柱は、人間関係の広がりや深さである。この三つの柱で老人ホームを見ていった場合、さまざまなことがわかった。養護老人ホームでは、一人当たり二畳のスペースは狭い空間であり、身のおきどころもなく、人間関係も非常に限定されて、捨てられた感じを受ける。一方、軽費老人ホームにおいても、入所理由がいままでいた家にいられなくて入所した方が多いせい、人間関係の広がりや限定されている。在宅はそういう意味で、地域との交流を含めて考えると三つの柱が比較的確保されているといえる。

### ケアタウンとその当事者

一般的に、施設の設計やさまざまな計画策定にあたり、当事者である高齢者や患者がその計画のテーブルに座っていないことがない。私の研究の継続と存続の意義は、高齢者や患者の代弁をして、そのテー



当日は、NHK「生活ホットモーニング」のスタッフが取材に訪れ、2月14日に放送となりました。

ブルにつないでいくということではないかと思っている。その意味で、ケアタウン計画は、当事者である皆さんが議論をしながら夢を実現していることとされている。このことは、まさに、全国に比類のないケースで、本当にすばらしいチャンスで、可能性のあるものだと思う。

### 施設のあり方の原則

在宅から、施設への入所は大きなギャップがある。施設は、巨大で複雑で単調な感じを受ける空間であり、常に衆人環視の状態にある。その結果、そういった状態から「自由」になるために、感覚的な羞恥心や意識、感覚が擦り切らしてしまう。そして、何も気にしない状態をつくる。決められた時間パターンや規則や命令口調や幼児言葉などは入所者にとって思いがけない大きな負担である。人間は何かの役に立つとか、手応えのような、社会的存在としての役割があつて生きがいを感じる。地域と施設の一歩の落差は役割の喪失にあるといえる。自分で三つの柱を確立できるような、環境づくりが大事、

このことを考え、施設を考えるべきである。

そして、今計画中のケアタウンについて、どのようにして地域と施設の落差を埋めていくか。そこがポイントである。原則は、あくまでも地域に住んでいる高齢者の生活がベースで、リハビリのプログラムや介助の仕方などは、高齢者が地域の中でどのように暮らしているのかという視点が基本でなければいけない。

そして、地域と施設の落差を埋めるポイントの一番目は、身のおきどころをつくるということである。大きな施設に向きあわせるのではなくて、小さなグループの中で仲間づくりができるような環境づくりから、それをまたベースにもうすこし大きなグループへと、段階的になじんでもらう工夫が必要である。

ここで、富山県宇奈月にある「おらはうす宇奈月」の例を紹介したい。

### おらはうす宇奈月の例から

宇奈月の設計の基本としては、次の四つのゾーンに色分けをした。プライベート（入居者が個人の持ち物を置き、

自らが自分で管理する場）、セミプライベート（隣の部屋の人など仲のよい友達と談話したりする場）、セミパブリック（施設内の方が利用する食堂など）、パブリック（地域の方々が自由に入ってこられるような交流ゾーン、デイサービスの部屋など）である。

従来の施設は、4人部屋などでプライベートゾーンが制約されている。また、いつも職員の作ったプログラムに合わせて生活すると、自分の家という意識になれない。プログラムなしの小さな共用スペース、仲のよい人同士が自由に安心して腹を割って話せる談話コーナーがあつてもよいと思う。そして、そこで仲間づくりをしてもらって、セミパブリックゾーン、パブリックゾーンへと仲間が手を引いて連れていって、段階的に施設になじんでもらうようにした。

### 個室について

個室は、孤独だというのが、家族がいても身のおきどころがなくて孤独な方も多い。家族にとつて自分が邪魔な存在と思えたとき、出て行かなければいけないのでは...と思う

ことは、単に一人でいることの寂しさとは違い、惨めな孤独といえる。これは、施設に置きかえれば4人部屋でも起こりうる。個室にするとう家族が来やすいため、家族関係がかえって回復するケースがある。4人でいると感情を表にだせない。本当に悲しいときでも涙を流してはだめだと思ふ。お互いに感情を出せなければ、コミュニケーションが成り立たない。4人部屋だとコミュニケーションが図られるという人もいるが、実際は全然逆の調査結果が出ている。個室にするとこもりつきりになるという人がいるが、全然そんなことはない。アンケートとかでは、本音は聞けない。施設の中に入って、住んでいる人から信頼されてはじめて、薄皮をはぐように本音が聞ける。

最後に、今回のケアタウンに関しても、誰のための施設なのかということ、中心的なコンセプトにしてほしい、ドーナツ化現象とでもいえる、本人抜き議論はやめて、自分の暮らしの延長線上にあるまち、そういうまちや住まいを起点にして、作っていたきたい。

四十三年  
にわたる

## 子ども会育成で全国表彰

### —小野裕子さん(舟見町)が受賞—

先月八日、青森市で開催された第三十回全国子ども会中央会議で、小野裕子さん(舟見町)が(社)全国子ども会連合会(会長 井助弘)会長表彰を受賞しました。小野さんは、教職にあった昭和二十九年から地域の子ども会育成に携ってこられ、育成会長や町連絡協議会副会長、母親クラブ会長、県連合会の監事などの役職にあつて、常に子ども会育成に情熱的に取り組んでこられた功績が認められ、今回の榮譽となったものです。受賞ついて小野さんは「教師として子ども会活動を通じて父母に接することがプラスになると思い関わってきましたが、回りの方々に助けられて続けてこれました。今後も陰ながら見守っていききたいと思ひます」と感謝と喜びを語っておられました。



## アンサンブルが聴衆を魅了

### —第一回東北アンサンブルフェスティバルを開催—

「第一回東北アンサンブルフェスティバル」が先月十六日、ファルコンで開催され、東北各地から出演した十団体が多彩なアンサンブルで演奏し、聴衆を魅了しました。

同フェスティバルは、ファルコン開館五周年を記念し、今後継続できる自主事業として開催したもので、東北のアマチュア演奏家の発表の場としてはもとより、編成も曲目もバラエティーに富んだ楽しい演奏会となりました。聴衆の感想も「鷹巣でこんな演奏会が聴けると思わなかった」、「オーブニングもフィナーレもとても感動した」また、岩手県から訪れた方は「こんなイベントを開催したいと思っていた、とてもすばらしかった」などと評判も高く、来年の開催が待ち遠しいとの声が多く聞かれました。



## 家庭米普及功勞で県表彰

### —県米消費拡大協議会 佐藤チエ子さん(七日市)—

秋田県米消費拡大推進連絡協議会(会長 佐々木喜久治知事)の平成八年度産米推進功勞表彰で、佐藤チエ子さん(七日市本郷)が家庭米食普及功勞者として表彰を受けました。

たかのす大太鼓農産加工研究会副会長、県農村生活向上推進員なども務める佐藤さんは、三十年以上前から仕出し業の許可を受け、キリタンポづくりの指導・普及に努めてこられたほか、鷹巣町ふるさと会の宅配を利用したふるさと便へもキリタンポを送り続け、小売店にも餅類、すし、おにぎりなどを卸すなど、地域の米消費拡大に大きく貢献してきたことが評価され今回の受賞となったものです。

佐藤さんは「お世話になった地域のみなさんへのご恩返しにと続けてきましたが、大変ありがたいことです」と受賞の喜びを語っておられました。



# 国

# 保

## 加入者全員が対象となります！

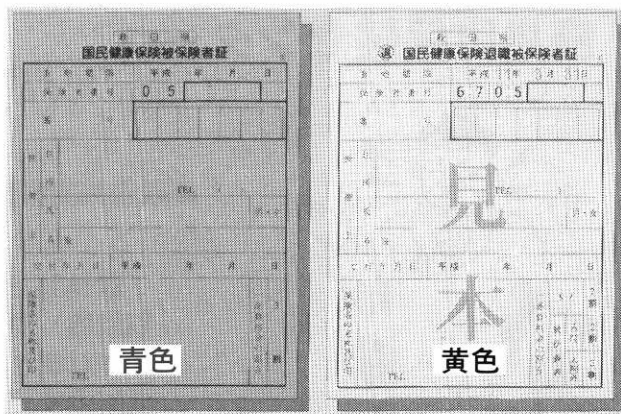
# 保険証の更新です！

国民健康保険被保険者証  
国民健康保険退職被保険者証

国保加入者のみなさん、現在使用している保険証は3月31日で有効期限が切れるため、更新の手続きが必要です。

下記の日程で行いますので忘れずに手続きをしてください。

保険証を分けて持って行っている方は、早目に連絡して取り寄せてください。



新しい国保の被保険者証です

## 持参するもの

保険証（学生及び出稼の方の分けている保険証もです）・印鑑

月 日	会 場	午 前 9 : 30 ~ 11 : 30	午 後 1 : 00 ~ 4 : 00
3 / 17 (月)	沢口林業センター	下記以外の沢口地区	
	舟場会館		舟場・川口・湯車・佐助岱・堂ヶ岱・小ヶ田・南鷹巣
3 / 18 (火)	前山会館	前山・黒沢	
	今泉生活改善センター	前山・黒沢	今泉
3 / 19 (水)	糠沢会館	糠沢・岩谷・二本杉・大畑・昭和・向黒沢	
	田中総合センター		田中・新田中・南田中
3 / 21 (金)	掛泥会館	掛泥・太田・高野尻	
	綴子基幹センター		上町・下町・大堤・松原・田子ヶ沢・小田・前野団地
3 / 24 (月)	栄生活改善センター	摩当・李岱・田沢・岩坂・下大沢	
	坊沢公民館		坊沢全地区
3 / 26 (水)	竜森コミュニティセンター	葛黒・与助岱・松沢・黒森・三ノ渡・明利又・上舟木	
	七日市基幹センター		上記以外の七日市地区
3 / 27 (木)	中央公民館（1Fホール）	あけぼの町・鷹巣地区	
3 / 28 (金)	鷹巣町役場（1F町民相談室）	上記日程で更新できない方	

ラジオで国保。CMは、3 / 7 13時35分から、3 / 20 14時45分から放送中。番組「国保ふれあいトーク」は毎週月々金 18時25分が放送中。聞いてねー。

三種混合が個別接種に

集団接種会場は  
鷹巣町保健センターへ

# 予 防 接 種

## の受け方が変わります



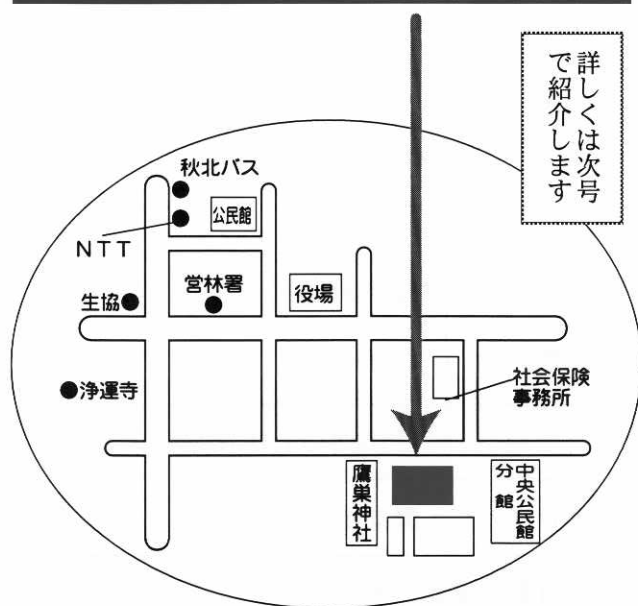
鷹巣町では平成9年度から医療機関で受ける予防接種（個別接種）に三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）が追加されます。また、ポリオ、BCGは集団接種で実施し、会場は近く完成予定の「鷹巣町保健センター」になります。

「予防接種は初めてです」というお母さんはもちろん、「途中で受け方が制度が変わってしまって・・・」というお母さんもよく理解して予防接種を受けるようにしましょう。



〔完成予想図〕

鷹巣町保健センターはここです



## 義務接種から努力接種へ

現在の予防接種は、受けるように努めなければならないという意味の「努力義務」になりました。これは予防接種を受けるかどうかは保護者が判断して、納得したうえで決めるということです。ただし、義務ではなくなったからといって受けなくてもよいというわけではありません。最近、「病気がはやっていないので、予防接種はもう必要ないのではないか」という声を耳にします。この考えはまだまだ早計です。予防接種で国民が抵抗力をつけているので病気の流行がおさえられていることを忘れないでください。

鷹巣町福祉保健課では、接種の時期や間隔などの相談に応じております。予防接種は納得して受けることが大切です。

## 個別接種を受けるときの注意事項

- ・「予防接種と子どもの健康」をよく読んで、受ける予防接種について納得してから出かけましょう。
- ・接種当日は、母子健康手帳、予防接種予診票を忘れないようにしましょう。
- ・接種日、接種時間を必ず守りましょう。
- ・接種日に体調が悪い等で行けない場合は、必ず医療機関に連絡しましょう。

●鷹巣町保健センターで受ける集団接種

受付時間：午後1時～1時30分

ポリオ	平成9年6月26日(木)	鷹巣地区以外	生後3～18ヶ月6週以上の間隔を置いて2回接種して完了です。
	27日(金)	鷹巣地区	
	10月15日(水)	鷹巣地区以外	
	16日(木)	鷹巣地区	
	平成10年2月12日(木)	鷹巣地区以外	
	13日(金)	鷹巣地区	
ツベルクリン反応	平成9年5月20日(火)	鷹巣地区	生後3～48ヶ月ツベルクリン反応9mm以下の陰性者に対してBCGを1回接種します。
	21日(水)	鷹巣地区以外	
BCG	5月22日(木)	鷹巣地区	
	23日(金)	鷹巣地区以外	
ツベルクリン反応	11月18日(火)	鷹巣地区	
	19日(水)	鷹巣地区以外	
BCG	11月20日(木)	鷹巣地区	
	21日(金)	鷹巣地区以外	

※ポリオは標準接種年齢を過ぎてしまった方でも90ヶ月まで受けられます。

●各医療機関で受ける個別接種

母子健康手帳・予防票を持ってお出かけください。

風しん(はしか)	対象者 標準接種年齢 生後12～24ヶ月 接種料金 無料
麻しん	対象者 標準接種年齢 生後12～36ヶ月 接種料金 無料
三種混合 (ジフテリア、 破傷風、百日咳)	対象者 標準接種年齢 生後3～12ヶ月   期初回 3～8週間隔で3回接種   期追加   期初回終了後12～18月後1回接種
日本脳炎	対象者 標準接種年齢 3才   期初回 1～4週間隔で2回接種   期追加   期初回終了後1年において1回接種 接種料金 無料

《接種間隔》

※ポリオ・BCG・はしか・風しんの予防接種をしてから4週間を経過しないと他の予防接種はできません。

●※三種混合・日本脳炎の予防接種をしてから1週間を経過しないと他の予防接種はできません。

※各予防接種は標準接種年齢を過ぎてしまった方でも90ヶ月まで受けられます。

●個別接種の申し込みは下記の医療機関へ接種希望日の1週間前までにご連絡ください。

医療機関名	接種日(毎週)	接種時間	電話番号
北秋中央病院	水	午後1時30分～2時	62-1455
遠藤クリニック	月・火・木・金	午後3時～5時30分	63-0515
近藤医院	月～金	午後2時30分～6時	62-1155
佐々木産婦人科	土	午後2時～5時	63-0105
	日・祭日	午前9時～12時	
たむら内科クリニック	月・火・木・金	午後2時～5時	63-2700
津谷内科	月・火・木・金	午後2時～5時	62-2261
としま医院	月・火・木・金	午後2時～5時	62-1267
藤原医院	月・火・水・金	午後2時～5時	62-2882
奈良医院	月・火・木・金	午後2時～5時	62-1146
盛岡外科医院	水	午後2時～3時	62-1101

◇お問い合わせは福祉保健課保健係

☎62-1111 内線133、171へ

# 3月の健康ごよみ

※15日以降の日程で未掲載のものは、次号掲載予定です。

## 献 血 日 程

3月11日(火) 全血 (200.400ml)

午前10時～午後11時半 県北自動車学校  
 正 午～午後1時 サンリッツ  
 午後2時～午後4時 北秋中央病院

## 定例 健康相談

日 程 12日(水)・26日(水)  
 時 間 午前10:00～12:00  
 午後1:00～3:00  
 場 所 中央公民館 保健相談室  
 内 容 血圧測定、健康相談、尿検査  
 「老人ボケを防ぐ」

## 夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

日	曜	医 療 機 関 名	電 話
1	土	としま 医 院	62-1267
2	日	戸 嶋 産 婦 人 科 医 院	62-1123
3	月	鷹 巣 病 院	62-1210
4	火	佐 々 木 産 婦 人 科 医 院	63-0105
5	水	近 藤 医 院	62-1155
6	木	津 谷 内 科	62-2261
7	金	たむら内科クリニック	63-2700
8	土	北 秋 中 央 病 院	62-1455
9	日	奈 良 医 院	62-1146
10	月	石 川 耳 鼻 咽 喉 科 医 院	62-1400
11	火	佐 藤 外 科 消 化 器 科 医 院	62-1420
12	水	藤 原 医 院	62-2882
13	木	盛 岡 外 科 医 院	62-1101
14	金	北 秋 中 央 病 院	62-1455
15	土	佐 々 木 産 婦 人 科	62-0105

○ 応急の診察を要する患者。  
 ○ 往診はしておりません。  
 ○ 仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※ 応じかねます。  
 ※ 年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

## 妊婦のかた

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日 程 3日(月)・17日(月)  
 時 間 受付 午後1:00～1:10  
 終了 午後3:00頃

場 所 中央公民館 保健相談室  
 持 参 印鑑

◎第2回母親学級

日 程 13日(木)  
 受 付 3日前まで申し込みください。

時 間 午後1:00～4:00  
 場 所 中央公民館 2階和室  
 持 参 母子健康手帳・テキスト

※動きやすい服装でおいでください。

## 平成6年12月、7年1月生まれのお子さんのいる方

◎2歳児歯科健康診査

日 程 7日(金)  
 時 間 受付 午後1:00～1:15  
 場 所 中央公民館ホール  
 持 参 母子健康手帳・問診票・歯ブラシ・バスタオル

## 生命の貯蓄体操の日程

※動きやすい服装でバスタオルを持っておいでください。

◎初心者教室(見学だけでも参加しませんか)

(午前9時～11時半)  
 七日市基幹センター 6・13・27日  
 地域福祉センター 8・15・22日

◎各会場の日程と時間

(午前9時～11時半)  
 鷹巣体育館 3・10・17・24・31日  
 太田公民館 4・11・18・26日  
 綴子公民館 5・12・19・26日  
 坊沢公民館 5・12・19・26日  
 (午後7時～9時)  
 中央公民館 5・12・19・26日  
 沢口林業センター 6・13・27日





NHK「生活ホットモーニング」の取材（H9.2.9）

44号

# 福祉メモ

## 公的介護を受けられる町

### 鷹巣町福祉のまちづくりワーキンググループ 福祉行政サービス

前回は、「少子対策」としての「エンゼルプラン」について書きましたが、今回は、急増する高齢者人口についての情報とその対策について述べることにします。

#### 驚くべき将来展望

秋田県社会福祉協議会では、超高齢社会の到来に備えて、「安心できるまちづくり運動をすすめよう」をモットーに市町村の役員研修を開いています。その基調説明で次のように述べています。（二月十三日鷹巣会場）

一、国連では、六十五歳以上の人口が七%以上を「高齢化社会」、十四%以上を「高齢社会」としているが、秋田県は現在二十%を超えている。平成十七年には二十七%（約三分の一）となり平成五十三年には二人に一人が高齢者になる。これは全国平均より二

十年は速いテンポである。

二、七十五歳以上（後期高齢者）の増加にともない。「痴呆」が激増している。また、一人暮らしの自殺が増えている。（年間百人以上）

三、平成二十二年には、介護を必要とする「ねたきり老人」が四万五千人（全国第三位）と見込まれている。

四、従来、県が実施していた「老人福祉計画」が、平成五年から市町村自治体が実施するようにになっているが、計画を実行できるといふ自治体は二十七%しかない。あとは、予算がなくて不可能と答えている。国（厚生省）としては、条件整備はするが自治体間に格差ができて仕方がないといっている。（以上口答発表表から）

#### 公的介護保険

国の条件整備の一つに「公

的介護保険制度」の立法化が急がれています。これは、「医療保険制度」と同じで、料金を四十歳から徴収し、後日障害ができたとき、受けたサービスを自分で選択できるようにになっています。

保険料を払えば権利が生じます。それに応える市町村自治体が、どうなっているのか。

#### 鷹巣町が全国で紹介される

NHKテレビ「生活ホットモーニング」二月十四日は、「公的介護保険

あなたの町は大丈夫？」をテーマに座談会をしています。メンバーは女優、漫画家、大学教授、アナウンサーなど五人。

急速にすすむ高齢社会と介護保険制度。その実施主体の全国各市町村の現状と問題点を話し合っており、それを可能にしている例として「秋田県鷹巣町」がでてきます。

映像は、「陣場岱からみた町の風景」「街を歩く老人の姿」「訪問看護の様子」「夜間のヘルパー」「デイサービス」「予算配分のグラフ」など「町長の談話」などが解説付きで流れます。それが、ひと

通りおわると、「こんな町に住んでいると安心ですね」と感動的にいう小林千登勢さん（女優）。「第一町長の予算配分の見直しがえらいですね」「ホームヘルパーの数が五年間に七人から、三十五人に増えたこと、待遇が役場職員なみに改善されたこともとてもよいですね」「今ある建物を利用しての訪問看護ステーション。とかく、中身より箱物を先に建てたがるが、金をかけないで着手している」などの会話がなされています。

#### ここで紹介されたわが町の現状

- 特別養護老人ホーム 一〇七人
  - 訪問看護ステーション 二施設
  - ホームヘルパー（パート含む） 五一人
  - デイサービス 六ヶ所
- さらに、総合的な福祉施設の計画があることが紹介されて終わりました。
- やがて、人々は全国各地で「公的介護の受けられる町」への移住を開始するであろうと考えたひとコマでした。（文責 長崎久・小野昭治）

# 暮しの情報

INFORMATION

## 全国一斉建物防災週間

3月1日～7日まで

阪神・淡路大震災を忘れないで

### 埋蔵文化財センター 調査報告会

県埋蔵文化財センターでは、平成八年度中の遺跡の発掘調査の結果報告を次の日程で行います。この報告会では鷹巣町の伊勢堂岱遺跡（九日）、脇神館跡遺跡（八日）についても報告が行われます。興味のある方は参加しませんか。

●期日 平成九年三月八日から九日

●場所 横手市平鹿広域交流センター 横手市前郷字下三枚橋一六三番地 ☎〇一八二―三三―五三四九

●受付 八日十二時から会場で受け付けます。事前の申し込みは不要です。九日は九時から受け付けします。

●お問い合わせ 秋田県埋蔵文化財センター ☎〇一八七―六九―三三三―一まで

### 善意

県北商友会より一般寄付として二万円

### 香典返し

- ▽成田昭夫さん（田中）から亡妻ナミエさんの香典返し
- ▽朝日昌義さん（南鷹巣）から亡父了回さんの香典返し
- ▽村上光雄さん（掛泥）から亡父末吉さんの香典返し
- ▽小塚厚子さん（堂ヶ岱）から亡父喜之助さんの香典返し
- ▽藤原勝廣さん（下舟木）から亡父菊治さんの香典返し
- ▽高橋富雄さん（綴子下町）から亡母キクエさんの香典返し
- ▽福原善一さん（摩当）から亡父善一郎さんの香典返し
- ▽成田一雄さん（東上綱）から亡叔母トメさんの香典返し
- ▽佐藤弘志さん（松葉町）から亡妻京子さんの香典返し
- ▽寺田寛さん（街道町）から亡父武藏さんの香典返し
- ▽石川寿さん（糠沢）から亡父治市さんの香典返し



問い合わせは

## ハローワーク求人情報

ハローワーク たかのす  
(大館公共職業安定所鷹巣出張所)  
TEL 0186-62-1240

【男子】

職種	年齢	基本給(万円)	資格	格許	事業内容	就業場所
フロント係	18歳～35歳	15～16	不問	交替制有	宿泊客等の受入等	鷹巣町
建材運搬手又は営業	20歳～40歳	13.5	普通免許		建材、サッシ等の運搬及び営業等	合川町
調理係見習い	18歳～25歳	18～20	不問		調理係、一人前になるまで指導します	鷹巣町
運転員	25歳～45歳	18～40	大型1年以上		取引き工場からの洋服を輸送する	鷹巣町
運転手	23歳～40歳	13～40	大型又は普通免許		長距離運転又は鷹巣付近の集配	鷹巣町
裁断	18歳～50歳	15～16	普通免許		布地の裁断	森吉町
裁断工及び習	18歳～50歳	14～19	不問		裁断、延反等	鷹巣町
製材機及び皮はぎオペレーター	18歳～40歳	13～17.5	不問		原木を製材し製品にする。皮はぎ作業等	鷹巣町
プレス工	18歳～35歳	14.4～16.8	不問	交替制有	プレスによるゴム部分の成型	上小阿仁
洗車係	50歳～60歳	11	普通免許		洗車(新車及び中古車)	鷹巣町

【女子】

職種	年齢	基本給(万円)	資格	格許	事業内容	就業場所
保母	不問	11.5～16	保母資格	交替制有	託児所で社員の子供の保育にあたる	鷹巣町
事務員	20歳～50歳	13～18	普免、パソコン経験		簡単な経理事務及び伝票整理	鷹巣町
一般事務員(臨時)	20歳～25歳	11.5～12	簿記2級 ワープロ3級		建築現場で書類の作成、伝票整理等	鷹巣町
キャディ(臨時)	20歳～45歳	12～16	不問		キャディ、その他草取り等	鷹巣町
組立製造要員	18歳～35歳	12.6～13	不問		輸液セット、カテーテルの生産	鷹巣町
仕上工	18歳～50歳	10.8～13	不問		アイロン掛け、製品たたみ、ボタン付け	鷹巣町
仕訳、結束工	18歳～40歳	12～13.7	不問		全自動結束機による仕訳及び結束	鷹巣町
販売員(パート)	20歳～50歳	時給 650～700	不問		カレー等の対面販売	上小阿仁
技能職(パート)	45歳以下	時給 650	不問		自動車電話、カールコードの端末加工	森吉町
販売員(パート)	18歳～40歳	時給 600～650	不問		店内販売を主としてレジ、商品管理等	合川町

# 慶弔だより

2月1日～14日届出分・敬称略



誕生おめでとう  
ございます

伊藤 ちか<sup>ちか</sup> 慈<sup>慈</sup> (由美子) 二女 南鷹巣

米沢 りな<sup>りな</sup> 里奈 (久美子) 長女 糠 沢

武石 けい<sup>けい</sup> 慧 (真澄) 長男 大 堤

長谷川 しゅうた<sup>しゅうた</sup> 柁太 (亜樹子) 長男 太 田

河田 まな<sup>まな</sup> 真菜 (みほ子) 長女 内幸町



お二人の前途を  
祝福いたします

七尾 ひろ<sup>ひろ</sup> 弘 樹 新田 中

木村 まみ<sup>まみ</sup> 真美 あけぼの町

おくやみ申し上げます

松尾 イト (87歳) 太 田

小野 チエ (79歳) 太 田

津谷イマコ (53歳) 坊沢上町

**確定申告は、  
お済みですか。  
正しく期限内に  
申告しましょう。**

**3月17日まで**

## 県立秋田東高校通信制生徒募集

- ☆ 年齢に関係なく入学でき、高校普通科の卒業資格が得られます。転入や、中退者の編入もできます。
- ☆ 出校は、月2回(日曜日)程度で、自宅学習が主体です。
- ☆ 経費は、年額37,000円程度、修業年限は4年以上です。
- ☆ 出願期間は、平成9年3月3日(月)～3月31日(月)です。(ただし転入・編入は4月4日(金)まで受け付けます。)  
選考は、書類審査と面接によって行います。
- ☆ 入学案内・願書の請求や問い合わせは下記へ。  
郵送希望の場合は、130円の切手を同封してお申し込み下さい。

〒010 秋田市中通6-6-36

秋田県立秋田東高等学校通信制課程

☎0188-34-0473

## 町県民税・所得税 申告相談日程表

(3月3日～17日)

- ◆この日程表に定められた日時を申告するようにしてください。
- ◆申告に必要な書類などの確認を忘れずに。
- ◆税理士会無料申告相談(3月4日)は税務署から日時指定の通知のあった方しか受けることができませんので、ご注意ください。

月 日	申告会場	申告相談時間		受付時間
		午前9時～正午	午後1時～4時	
3/3 (月)	三ノ渡会館	明利又、上舟木、松沢、黒森、与助岱、三ノ渡		午前8時～午後3時
	役場大会議室	■税務署申告相談(税務署から3日に指定された方)		
3/4 (火)	葛黒林業センター	大畑、下舟木、吉ヶ沢、深沢、葛黒		午前8時～午後3時
	役場大会議室	■税務署申告相談(税務署から4日に指定された方)		
	役場第2会議室	■税務署申告相談(税務署から4日に指定された方)		
3/5 (水)	七日市基幹集落センター	本郷、根木屋敷、中畑		午前8時～午後3時
3/6 (木)	〃	吉野、妹尾館、品類、岩脇、横瀨		〃
3/7 (金)	舟場自治会館	南鷹巣、西陣場岱、舟場、高村岱、高森岱		〃
3/10 (月)	役場大会議室	川口、小ヶ田、元町、米代町		〃
3/11 (火)	〃	宮前町、伊勢町、旭町、東横町		〃
3/12 (水)	〃	住吉町、内幸町、幸町、舟見町、新舟見町、東上綱、下家下、西屋敷、北家後、西上綱、掛泥向、平成町		〃
3/13 (木)	〃	花園町、あけぼの町、葉たばこ耕作組合		〃
3/14 (金)	〃	材木町、大町		〃
3/17 (月)	〃	松葉町		〃

《たかのす風土館開館5周年記念》

名作童話ミュージカル

ぎん が てつ どう よる

# 銀河鉄道の夜

原作 宮澤賢治  
出演 劇団ミュージカルプラザ

「宮澤賢治生誕100年  
記念ミュージカル」

みんなのための、  
ほんとうのしあわせ、  
どこにあるのだろう。



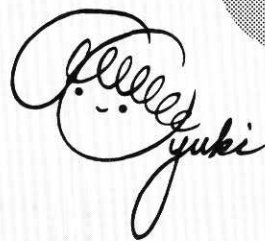
実力ある若手オペラ歌手たちが、こどもたちにもわかりやすい本格ミュージカルを熱演！ぜひ、親子で、家族でたのしくご鑑賞ください！！

- チケット 大人1,000円 高校生以下500円 ※全席自由  
(お求めは、ファルコン・中央公民館・日活書店・小塚商店で)
- 主催 鷹巣町教育委員会
- 問い合わせ先 たかのす風土館 (62-3311) まで

## 3月16日(日)

たかのす風土館ホール  
開場 PM6:00 / 開演 PM6:30

## ワーキング全体会 開催のご案内



1年間の活動と成果を報告しあい、行政と共にエンゼルプラン、障害者プラン、ケアタウン事業等今後の課題と、活動について話あいましょう。皆さんお誘いあわせておいでください。

- と き 平成9年3月21日(金) 午後1:30~3:00
- と ころ 鷹巣阿仁広域交流センターホール